

有限会社 大田 放課後等デイサービス自己評価表

作成日：令和 5 年 3 月 8 日

公表日：令和 5 年 3 月 31 日

記入者：わかばの杜・東海 加藤 幸之

富田 大川 玉越

| | | チェック項目 | 5 はい | 4 どちらかとい うとはい | 3 どちらとも いえない | 2 どちらかとい うといいえ | 1 いいえ | 改善の必要 | 改善目標、工夫している点など |
|------------------|----|---|---------|---------------------|--------------------|----------------------|----------|-------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 理学療法士による研修と現場実習を月に2回受けている |
| 適切な 支援の 提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 月に一度、ミーティングを実施。その際、利用者のモニタリングを行い支援計画書に盛り込んでいる。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 朝礼を毎日実施 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |

| | | | | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|---|---|------|-------------------------------|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | / | / | / | / | / | / | / |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 利用者の年齢が上がっており、交流は難しい |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| 保護者への説明責任等 | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 事業所内外で交流の機会を設けるよう努めて |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 人数制限やウイルス対策を行ったうえで行なえるよう努めていく |

| | | | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|---|---|------|--------------|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 各自での対応になっている |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | 身体拘束は行っていない |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 要・不要 | |

改善内容・検討内容・達成度・期日等

- ・職員と保護者、保護者同士の交流の機会を設けるように努める(バザーやお茶会等)。
- ・全従業員が参加してモニタリングが出来る様な環境づくりを目指す。
- ・内部研修の早期実施。

有限会社大田 保護者様 放課後等デイサービスアンケート

記入日：令和 年 月 日

| | | チェック項目 | 5 はい | 4 どちらかとい うとはい | 3 どちらとも いえ | 2 どちらかとい うといいえ | 1 いいえ | 0 分からない | ご意見 |
|------------------|----------------|--|---------|---------------------|------------------|----------------------|----------|------------|-------------------|
| 環境・ 体制 整備 | 1 | 子どもの活動に適した広さがあるか | 9 | 5 | 3 | 4 | 0 | 0 | |
| | 2 | 職員の人数は足りているか | 7 | 8 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 10 | 5 | 3 | 0 | 0 | 3 | |
| 適切な 支援の 提供 | 4 | 放課後等デイサービス計画*1が子どもや保護者の希望に沿って作成されているか | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 5 | 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | 1 | 5 | 4 | 2 | 6 | コロナ禍なのでなかなか交流は難しい |
| 保護者 への 説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等の疑問点があった際は丁寧な説明がなされているか | 15 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | |
| | 8 | 日頃から送迎時の伝達や連絡帳等で子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 1 | 1 | 6 | 2 | 5 | 6 | どのデイもしていないと思います |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 3 | 1 | 1 | 0 | 5 | |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 13 | 7 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 9 | 6 | 1 | 0 | 0 | 5 | |
| 14 | 個人情報に十分注意しているか | 15 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 | | |
| 非常時 等の 対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 14 | 2 | 2 | 0 | 0 | 3 | |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 16 | 2 | 0 | 1 | 0 | 2 | |
| 満足 度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 16 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

その他、ご意見・ご助言等がございましたら記載ください。

・いつも温かいサポートありがとうございます。
 ・全体として満足しています。就労後も相談に乗ってくれる仕組みを作ってくれたら嬉しいのですが…（無理を承知で）
 ・通うようになって「できる」が増え、デイでの楽しそうな様子を細かく報告してくれるのでありがたいです。
 ・前の様に外に出掛ける事が出来なくなっても、部屋の中でのレクや手作業のいる工作などいろいろと工夫を凝らされて楽しませてもらっています。
 ・同じくらいの学年の子たちと関りもできてとてもありがたいです。あと、3年の放デイ生活、よろしく願います。
 ・子供達の将来の事を考え、取組んで下さり、ありがとうございます。安心して通所できるデイさんです。
 ・いつもありがとうございます。今後もよろしくお願いします。
 ・母子ともにお世話になっています。いつも丁寧なかかわりに感謝しかありません。支援本当に大変だと思います。一人見ているだけでも手一杯なので…。
 ・色々な年代の子ともつながりをもてたり家族以外の人とも意思疎通が取れるようになりありがたいです。
 ・子供もいつも楽しく通わせてもらっています。お菓子作りの日を特に楽しみにしているので増えてくれたらうれしいです。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

ご協力ありがとうございました。本用紙を令和5年2月20日までに連絡帳に入れていただくか送迎時に職員へお渡しください。集めさせていただいた本用紙は匿名で対応させていただき、サービスの向上を目的として使用させていただきます。また、集計結果や内容をHP上などで公表させていただくことがございますのでご了承ください。本用紙をもとに、より良いサービスが提供できるよう、精進してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。